

企業情報

株式会社イズミダ
業種：卸売業
従業員規模：11～50人

課題分類

新しい事業・サービスの創出
業務プロセスの効率化

DX実践の目的

バックオフィス

バックオフィス業務の効率化で新規事業を展開！

課題内容

- 家族で鮮魚店を営み、病院や学校などへの卸売りをしている。水産業界では紙でのやり取りが頻繁で会計業務の負担が大きく、休日を返上して管理業務を行っていた。
- ・ 日々発生する大量の紙の伝票の処理を手書きで行っており、事務作業の負担が大きかった。伝票処理がタイムリーに行えず、日々の財務状態もわかりにくかった。
- ・ 他の作業を優先することで会計業務が後回しになりがちで、休日に事務作業を行うなど、勤務状況も曖昧になっていた。

実施概要

- 会計クラウドシステムを導入し、伝票をスマートフォンで読み取り入力作業を行った。
- また、会計業務で発生する請求書は紙で発行せず、データ化してメールでのやり取りを実施した。
- 会計クラウドシステムに勤怠システム、経理システム、請求書システムを紐づけたことで、全体のバックオフィス業務を集約し、財務状況の可視化を行った。
- 連動させた勤務管理システムでは、ICカードを使用し出退勤時間の記録を行った。

効果

- 伝票はスマホで撮影し入力を行うなど、誰でも行えるようにした。属人的だった作業を標準化し、担当者の負担を軽減した。さらに、伝票などのペーパーレス化につながった。
- 勤務管理では、残業などを分単位で記録した。手動での入力や修正作業が不要となり、勤務管理業務の効率化を実現した。
- 年間150時間以上の労働時間を削減し、残業時間も0になった。また、週休2日を実現した。
- 業務の効率化により、新たな事業に目を向ける時間を確保することができ、卸先の見直し、鮮魚の小売店舗開業、食堂の開業、水産加工品のEC販売をスタートするなど新規事業の展開につなげた。

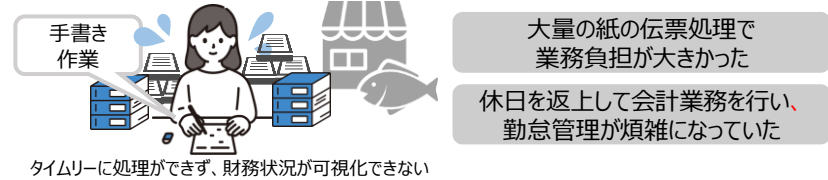
ITツール

【使用ツール】 MoneyForwardクラウド <https://biz.moneyforward.com>
 【取り扱い企業】 株式会社マネーフォワード <https://corp.moneyforward.com>
 【ツール概要】 バックオフィス業務を一元管理できるサービスを提供し、業務の効率化と自動化をサポートするクラウド会計ソフト ※クラウド会計・クラウド経費・クラウド勤怠・クラウド請求書を使用

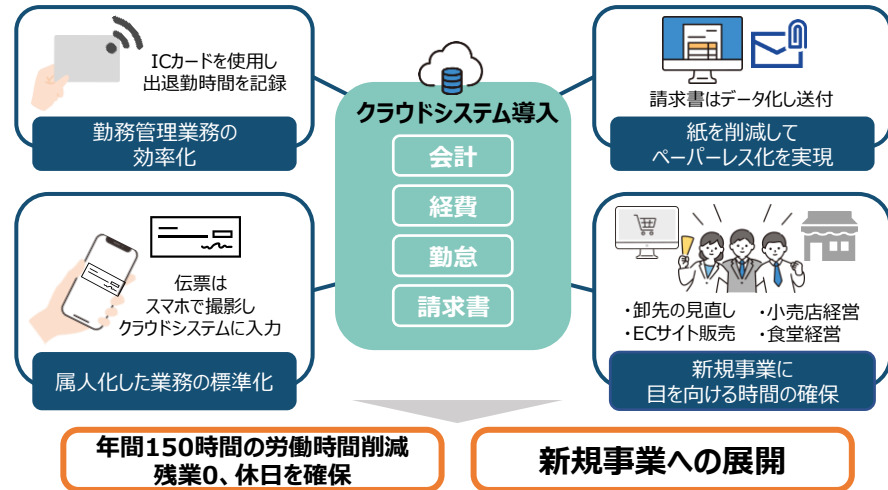
Point

- ・伝票入力など属人化した作業を標準化し、担当者の負担を軽減
- ・バックオフィス業務の改善で勤務管理業務の効率化・ペーパーレス化を実現
- ・労働時間(年間150時間以上)削減・週休2日の確保・残業も0に!
- ・業務効率化による時間の確保で、新たな取組への挑戦

【導入前】大量の紙の伝票処理があり、会計業務が煩雑になっていた



【導入後】クラウドシステムを導入し、全体のバックオフィス業務を集約



補助金活用

—